

For Life Sciences & Agriculture

東京農業大学 生命科学部 分子生命化学科



興味に合わせて選べる2分野

天然物質や合成 なら!

有機化学分野



〉分子設計学研究室

伝統的な有機合成化学と最新の計算化学 を融合して天然物を超える新しい化合物を デザインします。

> 有機合成化学研究室

新しい反応・触媒を開発して有用な有機化合物を効率的に合成することに取り組んでいます。

分子機能解析学分野

生命現象の解明や応用 なら!



〉ケミカルバイオロジー研究室

小分子化合物と標的タンパク質のドッキング を調べたり、化学感覚受容機序から生物の 進化・種分化を考えます。

》分析化学研究室

生物が作り出す多様な分子の化学構造を調べ、それら分子の働きについても研究します。

〉生命高分子化学研究室

植物や微生物が作るバイオポリマーを使い、 生分解性、生体吸収性や抗菌性の材料を 開発します。



3年生から全員が 研究室に所属します!



どんなことを研究しているの?

生命現象を原子・分子の視点から理解することをゴールとする学科です。

化学をしっかり学ぶことにより物質の量・濃度に加え性質を理解し、最終的には生命現象の根本にある化学反応や相互作用を解明することに繋がります。伝統的な天然物合成や多様な化学分析技術と分子生物学などの生命科学研究方法を融合して、医薬・農薬・動物薬や高機能バイオポリマーの研究に応用していきます。











化学を基本に 生命について広く学べるカリキュラム(抜粋)

学科専門科目	学科実験および総合科目
有機化学(1)~(4) 無機化学 物理化学(1)(2) 分析化学 生化学 分子生物学 ケミカルバイオロジー 生命高分化学 生物無機化学 天然物合成化学 農薬化学・毒理学	基礎および有機化学実験 無機および分析化学実験 有機合成化学実験 ケミカルバイオロジー実験 高分子化学実験 分子生命化学演習 分子生命化学実験 プレゼンテーション法(1)(2) 分子生命化学文献講読(1)(2) 卒業論文

生命科学部共通科目

動物分子遺伝学 植物分子育種学 バイオインフォマティクス ゲノム生物学 アイソトープ利用論 植物病理学 サイエンスコミュニケーション 植物分子遺伝学 生物環境科学



3年生から全員が研究室に所属

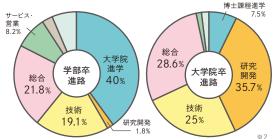
「面倒見の良さ」×「高い研究力」で理系の思考力と 行動力を伸ばします。研究室は小さなクラスのように アットホームな雰囲気!

意欲ある個性的な理系の学生たち **1

女性 49% 男性 51% 男性 60% 女性 40% 大学院

就職に強い東京農大!

学部生の3~4割は大学院に進学し、修了後は研究開発職で 採用される割合が高いです。



■ 中高教員 2.8%、 ■ その他 6.3%

■ サービス・営業 1.4%、 ■ その他 1.8%

主な 就職先

> 三井化学、三菱ケミカルグループ、信越化学工業、富士フィルム、 和光純薬、サントリー、明治、日清食品、マルハニチロ、日産化学、 第一三共、大塚製薬、サカタのタネ、ファンケル、三菱電機、残留農 薬研究所、材料科学技術振興財団、国家公務員、地方自治体など

> > ※1:2024年度入学生 ※2:2024年3月卒業·修了者





もっと知りたいなら 学科サイトを CHECK!



牛命科学部 全体の情報はこちらへ

